

令和元年11月11日

各位

名古屋商工会議所



産業観光フォーラム

テーマ『醸造文化』を愉しもう！

取材方お願い

名古屋商工会議所では、(公社)日本観光振興協会中部支部との共催により、12月9日(月)に、「産業観光フォーラム」を下記のとおり開催いたします。

観光ニーズの多様化や、「モノ消費」から「コト消費」へのシフト等を背景として、モノづくりの心を訪ね、学び、体験する「産業観光」が、改めて大きく注目される中、今回のフォーラムでは、「醸造文化」をテーマに開催いたします。

近年、健康志向の高まりから世界中で注目を集めるとともに、味噌、醤油、みりん、酢など、愛知県の食文化の基礎となってきた「発酵」や「醸造」。そのものづくりの現場に触れる産業観光の可能性を探るため、各地で専門的にお取組みをされている方々をお招きし、ご講演いただきます。

つきましては、当日の取材方につきまして、何卒よろしくお願い申し上げます。

< 開催概要 >

- 開催日：**令和元年12月9日(月) 13:30~16:30**
- 会場：**名古屋商工会議所 2階ホール**
- 主催：名古屋商工会議所・公益社団法人日本観光振興協会中部支部
- 参加者数：約150名(予定)
- プログラム：

13:30	開会
	<報告>
13:30~ 14:00	「令和の産業観光の新しい光、“醸造”というテーマ」 全国産業観光推進協議会 会長 東海旅客鉄道株式会社 相談役 須田 寛 氏
	<基調講演>
14:00~ 15:10	「今、話題上昇中！日本と世界の“発酵ツーリズム”」 発酵デザイナー 小倉 ヒラク 氏
	<事例発表①>
15:10~ 15:30	「半田運河を舞台としたお酒とお寿司の話」 半田市観光協会 事務局長 榊原 宏 氏
	<事例発表②>
15:00~ 15:50	「岡崎城下の伝統を継ぐ“八丁味噌”2歳の産業観光」 カクキュー 企画室長 野村 健治 氏
15:50~ 16:30	醸造ツーリズムイベントご紹介

- 取材について：当日ご取材いただける際は、名古屋商工会議所2階ホール前の「受付」までお越し下さい。

以上

【本件担当】名古屋商工会議所 商務交流部 流通・観光・街づくりユニット 担当：佐藤
TEL：052-223-5731 FAX：052-231-5703 E-mail：ryutu@nagoya-cci.or.jp

産業観光フォーラム

参加費
無料

※先着順で定員
150名になり次第
締め切ります。

ようこそ！
美味しく、ヘルシーな味覚の旅へ

テーマ『醸造文化』を愉しもう！

13:30 報告
令和の産業観光の新しい光、
“醸造”というテーマ



新しい産業観光を提唱！

須田 寛 氏
全国産業観光推進協議会 会長
東海旅客鉄道株式会社 相談役

14:00 基調講演
今、話題上昇中！
日本と世界の“発酵ツーリズム”



発酵文化の素晴らしさを熱く語る！

小倉 ヒラク 氏
発酵デザイナー

15:10 事例発表①
半田運河を舞台としたお酒とお寿司の話



榊原 宏 氏
半田市観光協会 事務局長

15:30 事例発表②
岡崎城下の伝統を継ぐ
“八丁味噌”2蔵の産業観光



野村 健治 氏
カクキュー 企画室長

15:50
醸造ツーリズムイベントご紹介

2019年12月9日(月)

13:30～16:30

名古屋商工会議所 2階ホール
(名古屋市中区栄2-10-19)

今、“醸造”が注目されています。
微生物の働きが生む醸造食品は、美味しい上にとてもヘルシー。
そして旅心も誘ってくれます。なぜなら、地域に根ざし、
伝統製法を守っていることも多い醸造食文化は、独自の風土と
歴史と味覚を体験できる、またとないテーマですから。
「醸造ツーリズム」…その限らない魅力に触れてみませんか？

→
申込書

12月4日(水)
までにお申込ください。

- ◆ 主催：(公社)日本観光振興協会 中部支部、名古屋商工会議所
- ◆ 後援(依頼先)：愛知県、名古屋市、中日新聞社、朝日新聞社、毎日新聞中部本社、読売新聞社、日本経済新聞社名古屋支社、中部経済新聞社、日刊工業新聞社名古屋支社、フジサンケイビジネスアイ、NHK名古屋放送局、CBCテレビ、東海テレビ放送、メ〜テレ、中京テレビ放送、テレビ愛知、全国産業観光推進協議会、中部圏インバウンドセールスプロジェクト(CISP)
- ◆ 協力：東海発酵文化研究会、名城大学日本酒研究会、産業観光推進懇談会(AMIC)
- ◆ 事務局：燦カーネルコンセプト 担当者：Julie BAUD、武山純子 TEL：052-459-0883



◆ 産業観光とは… ◆

歴史的、文化的価値のある産業文化財(機械器具、工場遺構等)、生産現場(工場・工房等)及び製品などを観光資源とし、それらを通じてモノづくりの心に触れるとともに、人的交流を促進する観光活動です。名古屋商工会議所文化・観光委員会が提唱し、行政機関等と一体となり推進しています。

◆ 産業観光推進懇談会(AMIC)加盟館一覧 ◆

愛知県陶磁美術館、あいち航空ミュージアム、あま市七宝焼アートヴィレッジ、有松・鳴海絞会館、INAXライブミュージアム、カクキュー八丁味噌(八丁味噌の郷)、岐阜かかみがはら航空宇宙博物館、国際デザインセンター、トヨタ産業技術記念館、瀬戸蔵ミュージアム、高浜市やきもの里かわら美術館、でんきの科学館、東邦ガス、ガスエネルギー館、徳川美術館、トヨタ会館、豊田市和紙のふるさと、トヨタ博物館、内藤記念くすり博物館、名古屋市科学館、名古屋市博物館、ネックス・プラザ、ノリタケの森、博物館明治村、ブラザーミュージアム、MIZKAN MUSEUM、三菱UFJ銀行 貨幣資料館、名鉄資料館、盛田 味の館、リニア・鉄道館

参加費

無料 (※先着順で定員150名になり次第締め切ります)

申込方法

下記・申込書により、12月4日(水)までにFAX、メールにてお申込ください。

FAX : 052-541-1251

メール : chubu@nihon-kankou.or.jp

企業・団体名			
住所	〒 -		
役職		氏名	
役職		氏名	
TEL		E-mail	

※ご記入いただきました個人情報は、主催者からの各種連絡・情報提供に利用させていただきます。